

いおくニュース

2016年12月号



■プロフィール■

猪奥美里 (いおく みさと)
 1980年奈良市秋篠町生まれ
 平城小学校・平城中学校／ドイツギムナジウムジーク留学／奈良大学附属高等学校／立命館大学・立命館大学大学院(環境経済学専攻)／衆議院議員秘書
 2011年奈良県議会議員初当選
 2015年4月2期目当選

◆ 総務警察委員会
 観光振興対策特別委員会
 議会運営委員会 委員

■子どもの死期、ほとんど0歳

日本では、2週間に1人生まれたばかりの赤ちゃんが亡くなっています。

健康上の問題ではなく、トイレで産み落とされた子や生まれてきても愛情をもって上手く育てる事が出来なかったからか、虐待を受けて亡くなる子で、残念なことに、子どもの死去の時期で一番多いのが0歳児です。

■「生まれて来て良かった」をすべての子どもたちへ

様々な理由で、実の親が育てる事が出来ない。そんな子の為に、社会的養護があります。社会的養護には里親さんが家庭で育てる家庭的養護と、乳児園や児童擁護での施設養護があります。日本では社会的養護のうち、9割を施設養護に頼っている現状です。奈良県でも現在、施設で養護されている子は300名弱。少しでも家庭に近い環境で子どもが育つ事の出来るように、今年の6月に児童福祉法が改正され、家庭的な環境で養育することが改めて法で位置づけられました。9月議会で、里親制度の中で最も推進すべきと考える、赤ちゃん養子縁組みについて取り上げました。

■赤ちゃん養子縁組とは？

赤ちゃん養子縁組は、特別養子縁組を前提とした出産直後からの里親委託で、30年前愛知県の児童相談所で誕生した制度です。

その大まかな流れです。妊娠をして自分は育てられない女性がいるという連絡が、医療機関や学校などから児童相談所に入るようになっており、妊娠中から相談を受けます。

次に、妊娠中の女性に対しては安心して出産を迎えることができるように、赤ちゃんを迎える育ての親に対しては自然に親子関係をつくる準備ができるように支援します。生後5、

6日で赤ちゃんは退院するとそのまま、里親の家庭で育ちます。その間、児童相談所が経過を見守り、6カ月経って、里親は家庭裁判所に特別養子縁組の申し立てをすることになります。

このように、赤ちゃん養子縁組は、生まれてすぐに里親に委託するものですが、これまでの里親委託は、一旦乳児院に入所するのが一般的に行われています。その理由は、後になって産みの親が現れるかもしれない、生みの親がやはり自分で育てたいという気持ちになるかもしれない、子どもを託した親がきちんと育てられるか安心できない、子どもに障がいや病気があるとわかると里親が「育てられない」と返しにくるケースがあるから、などです。

そこで、愛知県では、こういった事態にならないよう、事前に様々な確認を行ってはじめから赤ちゃん縁組が成立するようになっています。事前の確認には、障がいや病気の可能性があること、赤ちゃんの性別は選べないこと、縁組が成立するまでは生みの親の気持ちが変われば赤ちゃんを返すこと、子どもには将来、適切な時期に真実を告知することなどがあります。育ての親には、どんな環境で芽生えた命でも、自分の子どもとして愛情豊かに育てていく決意が必要だからです。

表面からの続き

縁組が成立した後のアフターケアも行われていますが、育ての親との絆は、赤ちゃんの橋渡しが早ければ早いほど結ばれやすくなります。

このように赤ちゃん養子縁組みは、①安心して出産を迎えることができる、②里親側も赤ちゃんも自然に親子関係を紡ぐことができる、③赤ちゃんがと里親との愛着関係が円滑にすすむ、という利点があります。

最近の研究では、生まれてすぐの3ヶ月間が、赤ちゃんにとって愛着の絆形成の視点からみて最も重要だとの研究もあります。

厚生労働省でも、家庭的な養護を全国に広める政策をとっており、愛知方式の赤ちゃん養子縁組を全国に広めようとしています。

愛知での長きにわたる取組みの結果、手続き等の整理も進んでいる特別養子縁組前提の、出産直後からの里親委託、いわゆる赤ちゃん養子縁組についてマニュアルの整備も含め推進をしていきます。

11月スケジュール

- 1日(火)情報労連 NTT 労組自治体議員団第19回全国幹事総会@神戸
- 2日(水)情報労連 NTT 労組自治体議員団第19回全国幹事総会@神戸
- 3日(木)女性議員ネットワーク会議総会・研修会@東京
- 4日(金)女性議員ネットワーク会議総会・研修会@東京
- 5日(土)民進党兵庫県連広報対策セミナー、日比健太郎名古屋市議お通夜
- 6日(日)西大寺北地区自主防災防犯訓練、日比健太郎名古屋市議告別式
- 7日(月)馬場さんお通夜
- 8日(火)馬場さん告別式、平城ふれあいフェスタ、地域振興部レク、労連グル連合同幹事会
- 9日(水)民進党県民運動広報委員会、
- 10日(木)マニフェスト大賞プレゼン大会@東京
- 11日(金)奈良県議会議会改革推進会議
- 12日(土)ドットジェイピー来所
- 13日(日)高樋町文化祭、夫馬さん谷川さん結婚式
- 14日(月)グリーンテーブル@東京
- 15日(火)全国都道府県議会議員研修会@東京
- 16日(水)取材、奈良 JC 委員会
- 17日(木)県議会議会運営委員会視察@三重県議会、奈良青年会議所卒業生講師例会
- 18日(金)県議会議会運営委員会視察@岐阜県議会
- 19日(土)印刷、タカ&のりよ結婚式
- 20日(日)平城地区地区防災訓練、帝塚山地区地域ふれあい交流会、民進党第一区総支部と奈良市医師会との意見交換会、一区幹事会
- 21日(月)事務作業
- 22日(火)奈良県市町村政策自慢大会、民進党奈良県連青年委員会
- 23日(水)彩マーケット、LM 地方地方議員連盟関西定例会
- 24日(木)休み
- 25日(金)休み
- 26日(土)休み
- 27日(日)休み
- 28日(月)奈良県・日赤・ボランティアの3者会議、県連県民運動広報委員会
- 29日(火)奈良公園室レク
- 30日(水)観光振興対策特別委員会

〒631-0817

奈良市西大寺北町1丁目1-16 岡本ビル103号

TEL 0742-53-1093 FAX 0742-53-1094

メール info@ioku.jp

ブログ <http://ameblo.jp/1093310/>